

レナデックス錠 4mg

【この薬は？】

販売名	レナデックス錠 4mg LenaDex Tablets 4mg
一般名	デキサメタゾン Dexamethasone
含有量 (1錠中)	4mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」

<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、合成副腎皮質ホルモン剤（ステロイド）と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は骨髄腫細胞が増えるのを防ぎます。レブラミドと併用されると、レブラミドの効果を高めます。
- ・次の病気の人に処方されます。

多発性骨髄腫

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○患者さんまたは家族の方は、この治療の必要性や注意すべき点などについて十分理解できるまで説明を受けてください。説明に同意した場合に使用が開始されます。

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にレナデックス錠に含まれる成分で過敏症を経験したことがある人
- ・以下に挙げる薬を使用している人

デスモプレシン酢酸塩水和物（男性における夜間多尿による夜間頻尿）、リルピビリン塩酸塩、リルピビリン塩酸塩・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩・エムトリシタビン、リルピビリン塩酸塩・テノホビル ジソプロキシシルフマル酸塩・エムトリシタビン、リルピビリン塩酸塩・ドルテグラビルナトリウム、ダクラタスビル塩酸塩、アスナプレビル、ダクラタスビル塩酸塩・アスナプレビル・ベクラビル塩酸塩

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・感染症にかかっている人
- ・結核にかかっている人
- ・単純疱疹性角膜炎の人
- ・糖尿病の人
- ・消化性潰瘍のある人
- ・精神病の人
- ・後囊白内障の人
- ・緑内障の人
- ・高血圧の人
- ・電解質異常のある人
- ・血栓症の人
- ・最近、内臓の手術を受けた人
- ・急性心筋梗塞を起こした人
- ・骨粗しょう症の人
- ・甲状腺機能が低下している人
- ・脂肪塞栓症の人
- ・重症筋無力症の人
- ・B型肝炎ウイルスキャリアの人
- ・褐色細胞腫またはパラガングリオーマのある人、およびその疑いのある人
- ・腎不全の人
- ・肝硬変の人
- ・脂肪肝の人
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用してはいけない薬 [デスマプレシン酢酸塩水和物 (ミニリンメルト) のうち男性における夜間多尿による夜間頻尿の治療に用いるもの、リルピピリン塩酸塩 (エジュラント)、リルピピリン塩酸塩・テノホビル アラフェナミドフマル酸塩・エムトリシタビン (オデフシィ)、リルピピリン塩酸塩・テノホビル ジソプロキシルフマル酸塩・エムトリシタビン (コムプレラ)、リルピピリン塩酸塩・ドルテグラビルナトリウム (ジャルカ)、ダクラタスビル塩酸塩 (ダクルインザ)、アスナプレビル (スンベプラ)、ダクラタスビル塩酸塩・アスナプレビル・ベクラブビル塩酸塩 (ジメンシー)] や併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

1 回量	1 0錠
飲む回数	1 日 1 回 連続 4 日間

・症状や併用する薬によっては、1 回量や使用期間が少なくなることがあります。

●どのように飲むか？

コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して 2 回分を 1 度に飲まないでください。気がついたときに、1 回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は 1 回とばして、次の時間に 1 回分飲んでください。

●多く使用した時 (過量使用時) の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬を中止した後、発熱、頭痛、食欲不振、脱力感、筋肉痛、関節痛、ショックなどがあらわれることがあります。このような症状があらわれたら、ただちに医師に連絡してください。
- ・この薬を使用している間、または使用中止後 6 ヶ月以内は、免疫機能が低下していることがありますので、生ワクチン [麻疹 (はしか)、風疹 (ふうしん)、おたふく風邪、水痘 (みずぼうそう)、BCG、ポリオ (小児まひ) など] の接種を受けないでください。

- ・水痘または麻疹に感染すると致命的な経過をたどることがあります。感染が疑われる場合はただちに受診してください。
- ・緑内障、後嚢白内障があらわれることがありますので、定期的に検査が行われることがあります。
- ・B型肝炎ウイルスキャリアの人は、この薬の使用後や使用終了後に継続して血液検査などが行われます。
- ・褐色細胞腫があることを認識していなかった状態でデキサメタゾン製剤（経口剤及び注射剤）を使用した際に褐色細胞腫クリーゼが発現したとの報告があります。この薬の使用後に著しい血圧上昇、頭痛、動悸（どうき）などの症状があらわれた場合には、速やかに医師に相談してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
誘発感染症、感染症の増悪 ゆうはつかんせんしょう、かんせんしょう のぞうあく	発熱、寒気、体がだるい 〔B型肝炎ウイルスの増殖による肝炎としてあらわれる場合〕 体がだるい、吐き気、嘔吐、食欲不振、発熱、上腹部痛、白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、体がかゆくなる、尿の色が濃くなる
続発性副腎皮質機能不全 ぞくはつせいふくじんひしつきのうふぜん	体がだるい、意識の低下、意識の消失、嘔吐、発熱、食欲不振、冷汗が出る、顔面蒼白（そうはく）、手足が冷たくなる
糖尿病 とうようびょう	体がだるい、体重が減る、喉が渇く、水を多く飲む、尿量が増える
消化性潰瘍 しょうかせいかいよう	吐き気、嘔吐、吐いた物に血が混じる（赤色～茶褐色ときに黒色）、腹痛、胃がむかむかする、黒い便が出る
消化管穿孔 しょうかかんせんこう	吐き気、嘔吐、寒気、発熱、激しい腹痛、ふらつき、息切れ、意識の低下
膵炎 すいえん	強い腹痛、背中痛み、お腹が張る、吐き気、嘔吐、体重が減る、喉が渇く、尿量が増える、皮膚

	が黄色くなる、油っぽい下痢が出る
精神変調 せいしんへんちょう	普段とは違う精神状態、幻覚、妄想、興奮抑うつ
うつ状態 うつじょうたい	気分がゆううつになる、悲観的になる、思考力の低下、不眠、食欲不振、体がだるい
痙攣 けいれん	顔や手足の筋肉がぴくつく、一時的にボーっとする、意識の低下、手足の筋肉が硬直しガクガクと震える
骨粗鬆症 こつそしょうしょう	骨折しやすい、腰・背中の痛み、手足の痛み、背が低くなった、背中が丸くなった
大腿骨及び上腕骨等の 骨頭無菌性壊死 だいたいこつおよびじょうわんこつなどの こつとうむきんせいえし	脚の付け根の痛み、膝からももへの痛み、腕の付け根の痛み
ミオパチー	筋肉の痛み、筋肉のこわばり、筋力の低下、筋萎縮
脊椎圧迫骨折 せきついあっぱくこつせつ	腰・背中の痛み、足のしびれ・脱力・まひ

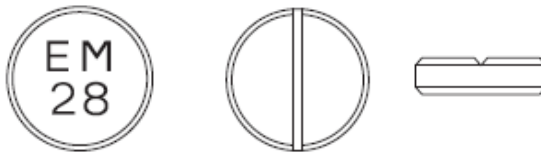
重大な副作用	主な自覚症状
長骨の病的骨折 ちょうこつのびょうてきこつせつ	骨折した局所の痛みや腫れ、運動障害
緑内障 りょくないしょう	目のかすみ、視力の低下、視野が欠けて狭くなる
後嚢白内障 こうのうはくないしょう	視力の低下、かすんで見える、まぶしい、眼鏡で視力が出ない
血栓塞栓症 けっせんそくせんしょう	吐き気、嘔吐、脱力、まひ、激しい頭痛、胸の痛み、押しつぶされるような胸の痛み、突然の息切れ、激しい腹痛、お腹が張る、足の激しい痛み

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	体がだるい、冷汗が出る、寒気、ふらつき、顔や手足の筋肉がぴくつく、骨折しやすい、背が低くなった、脱力、まひ、発熱、体重が減る、骨折した局所の痛みや腫れ、運動障害、体がかゆくなる
頭部	意識の低下、意識の消失、普段とは違う精神状態、妄想、興奮抑うつ、気分がゆううつになる、悲観的になる、思考力の低下、不眠、一時的にボーっとする、激しい頭痛
顔面	顔面蒼白
眼	視力の低下、目のかすみ、幻覚、視野が欠けて狭くなる、かすんで見える、まぶしい、眼鏡で視力が出ない、白目が黄色くなる
口や喉	吐き気、嘔吐、喉が渇く、水を多く飲む、吐いた物に血が混じる

部位	自覚症状
	(赤色～茶褐色ときに黒色)
胸部	胸の痛み、息切れ、押しつぶされるような胸の痛み、突然の息切れ
腹部	食欲不振、激しい腹痛、腹痛、胃がむかむかする、強い腹痛、お腹が張る、上腹部痛
背中	腰・背中の痛み、背中の痛み、背中が丸くなった
手・足	手足の痛み、脚の付け根の痛み、膝からももへの痛み、腕の付け根の痛み、足の激しい痛み、足のしびれ・脱力・まひ、手足の筋肉が硬直しガクガクと震える、手足が冷たくなる
皮膚	皮膚が黄色くなる
筋肉	筋肉のこわばり、筋肉の痛み、筋力の低下、筋萎縮
便	黒い便が出る、油っぽい下痢が出る
尿	尿量が増える、尿の色が濃くなる

【この薬の形は？】

形状	片面割線入りの錠剤		
		表面	裏面
直径	9.1 mm		
厚さ	2.5 mm		
重さ	200 mg		
色	白色～灰白色の素錠		
識別コード	EM28 (錠剤表面)		

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	デキサメタゾン
添加物	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、精製白糖、結晶セルロース、クロスポビドン、ステアリン酸マグネシウム

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・この薬を分割後は、光を避けて保管し、1ヵ月以内に使用してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合や、処分の方法については薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

(<https://www.bms.co.jp>)

メディカル情報グループ

電話：0120-093-507

受付時間：9:00～17:30

(土・日・祝日、その他当社の休業日を除く)